

平成三十年第四回防府市議会定例会

〔行政報告〕

一 周防大島町への支援について

二 セルビア女子バレーボールチームの世界選手権優勝について

三 新年度予算編成について

四 産業戦略本部について

五 農業試験場の誘致について

六 「山口ゆめ花博」・「ほうふ幸せますまち博」について



## 行政報告

### 一 周防大島町への支援について

去る十月二十二日に発生した柳井市と周防大島町を結ぶ大島大橋に貨物船が衝突した事故につきましては、町民の皆様の平穏な生活が脅かされる事態となりましたことを心からお見舞い申し上げます。

事故発生後、同日の朝、応援給水活動実施のため、上下水道局の職員を派遣したところでございます。

現在は、給水タンク車一台に職員二名体制で、毎日、橘総合センターにおいて給水活動を実施しており、断水が解消されるまで引き続き支援を行ってまいります。

### 二 セルビア女子バレーボールチームの世界選手権優勝について

九月二十九日から十月二十日にかけて行われました2018女子バレーボール世界選手権におきまして、セルビア女子バレーボールチームが優勝に輝きました。

九月二十一日から九月二十六日まで本市で事前合宿をされての優勝であり、ホストタウンとしての喜びもひとしおでございます。

また、合宿中には、交流行事といたしまして、メキシコ代表チームとの公開練習試合やコーチ陣によるバレーボール教室を実施していただくなど市民との交流

を深めていただきました。教室に参加した子どもたちにとりましても、心に残る良い経験となったのではないかと感じております。

今回の経験をいかし、来年のワールドカップ、そして、「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に向け、ホストタウンとしてしっかりと取組を進めてまいります。

### 三 新年度予算編成について

新年度の予算編成につきましては、十月二十二日に発表いたしました予算編成方針に基づき、「持続可能な行財政基盤への転換」、「地方創生に向けた取組の推進」、「重点施策の推進」の三点を基本方針とし、全庁挙げて編成作業に取り組んでおります。

本市の財政状況につきましては、近年、経常経費の増加傾向が続き、歳出が歳入を超過し、多額の財政調整基金の取りくずしに頼った予算編成となっております。

そうした状況ではございますが、市民の安心・安全の確保は第一であり、将来にわたって市民の皆様が住み続けたくなる、活力あるまちづくりに向けた取組は着実に進めていく必要があります。財政構造の改善に向けた取組を早急にスタートするとともに、限られた財源を最大限活用し、「明るく元気で豊かな防府市」の実現に向けた予算を構築してまいります。

#### 四 産業戦略本部について

私は、所信表明におきまして、「産業力の強化」を実現するため、企業代表や関係団体代表などで構成する「（仮称）防府市産業戦略本部」の設置について申し上げますが、この度、大企業・中小企業・団体の代表十四名を本部委員とした「防府市産業戦略本部」を設置いたしました。

十一月六日の第一回目の会合では、「人材確保への対応」、「情報の発信力強化」、「経営相談の機能強化」や「防府ブランドの再構築」などの意見が出されるなど、活発な意見交換が行われました。今後は、これらの御意見も施策の立案等に活用させていただくとともに、国や県への要望をしっかりと進めるよう今後も会合を重ねてまいります。

#### 五 農業試験場の誘致について

先般、山口県におかれましては、山口市の農業試験場及び林業指導センターを農業大学校へ移転・統合する旨の「『農林業の知と技の拠点』形成に係る基本計画（案）」を定め、公表されました。

両施設の農業大学校への移転・統合を県に対して要望してきた本市といたしましては、本基本計画（案）について、心から歓迎するものでございます。

拠点形成を機に、本市農林業の再生強化を図るとともに、拠点を有する市として全国へ情報発信し、農業関係の企業誘致にもつなげていく強い決意を改めて表明いたします。

一方で、農業大学校への統合に当たっては、研究用ほ場の確保等の課題も指摘されているところであり、統合による効果を最大限発揮できるように本市としても最大限の協力をしていきたいと考えております。

県からは、拠点形成に当たったの課題解決に向けて、県と市が一緒になって協議する場を設けたい旨の働きかけがあったところであり、本市としてもその場を活用して、県とともに検討してまいります。

また、九月の市議会定例会で報告いたしました「防府市農林業政策懇話会」につきましても、十二月に開催を予定しております。拠点形成の効果を引き出すための取組等も協議事項に含め、委員の皆様から御意見をお聴きしてまいりたいと存じます。

#### 六 「山口ゆめ花博」・「ほうふ幸せますまち博」について

「山口ゆめ花博」につきましては、多くの方々が県内外から来場され、成功裏に終了いたしました。十月八日に開催いたしました「防府市の日」のイベントでは、向島の「蓬莱桜」の新品種認定のお披露目やステージイベントを通じて、本市のPRを効果的に行うことができました。御協力いただきました市議会議員の皆様を始め、多くの関係機関の皆様、御来場いただきました市民の皆様に厚く御礼申し上げます。

「ほうふ幸せますまち博」につきましては、本市における明治維新百五十年プロジェクトの中核的取組として、防府観光コンベンション協会と共同しての開催、運営に取り組み、六十六のプログラムを実施しております。本市の特色をいかし

た多彩な体験プログラムを提供し、外国人を含め市内外から多くの皆様が参加されております。

今後は、「ほうふ幸せますまち博」で得た実績をいかしつつ、「歴史のまち・防府」の魅力を国内外に売り込み、県外からの誘客を強化することで、交流人口の更なる増加を果たすため、防府観光コンベンション協会としっかりと連携し、本市の観光事業を強力に進めてまいりたいと考えております。